

令和6年度 江戸川区立二之江第二小学校 人権教育に関わる年間指導計画 第6学年

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	<学年目標> ・自分で考えて正しく行動できる子 最高学年としての自覚をもとう				全校的な立場に立ち、委員会活動や行事に率先して取り組み、成功させよう				6年間の成長をふり返り、感謝の気持ちや将来への夢や希望をもとう。			
国語	<パンフレットで知らせよう> ・相手に応じたパンフレットの作り方について考え、表現する。		<川とノリオ> ・戦争の時代に生きる登場人物の心情を読み深め、「人間の生き方」への考えをもつ。						<伊能忠敬> ・忠敬の生き方にじっくり向き合い、自分の生き方に目を向け、考えを広げる。			
算数	少人数指導・チームティーチングによる、きめ細かい一人ひとりを大切にした学習指導											
社会理科	<わたしたちのくらしと日本国憲法> ・基本的人権の尊重を理解する。		理科<ヒトや動物の体> ・人間の体のしくみを知る。				<江戸文化をつくり上げた人々> ・身分上厳しく差別された人々の優れた技術や社会への貢献を理解する。		<明治の国づくりをすすめた人々> ・差別の解消を求める運動が起こったことを理解する。		<世界の中の日本> ・日本と関係の深い国々の生活や文化を理解し、国際社会における我が国の役割	
総合	<下学年と交流しよう> ・1年生とのかわり方を考え		<爽りある移動教室にしよう> ・協力して計画・実践する中で、互いのよさに気づき、友情を深める。		<食について考えよう> 食糧生産や食の安全性について考える。		<自分の思いを表現しよう> ・学年で協力して一つの表現をつくりあげる。互いの良さを認め合い、表現する楽しさや喜びを共有する。		<自分の思いを表現しよう><世界の国々を知ろう> 自己の成長をふり返り、今後の自分あり方を考える。6年間支えてくれた方々への感謝の気持ちをもつ。		外国や外国人について理解を深める。	
体育	様々な運動において、友達の動きを見て、よさを認め合い、技能を高め合う											
道徳	志を立てる (希望・勇気)	父の言葉 (親切、思いやり)	友達だからこそ (友情・信頼)	安全についてみんなで考えてやってみよう (節度・節制)	ぶらんこのりと ピエロ(相互理解・寛容)	祖国にオリンピックを(伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度)	6千人の命のビザ(よりよく生きる喜び)	百一歳の富士(感動・畏敬の念)	志を得ざれば、再びこの地を踏まず(家族愛・家庭生活の充実)	ひらすらに、自分の心に従って(感謝)	天から送られた手紙(真理の探究)	
特別活動	にこにこ班による異年齢交流 ・異年齢の児童が互いに助け合い、協力することを通して、自主性・責任感・連帯感・思いやりの気持ちを育てる。											
	<にこにこ班遊び> 異年齢活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。		<学年遠足> 異年齢活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。		<にこにこ班遊び> 異年齢活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。		<にこにこ班遊び> 異年齢活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。		<にこにこ班遊び> 異年齢活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。		<6年生を送る会> ・お世話になった方に感謝する。	
	<ユニセフ募金> ・世界の国々、人々に目を向け、自分たちにできることを考え、実行する。											
学校行事等	<入学式> ・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。		<運動会> ・目標を定め、力を合わせて競技などに取り組み、達成感を味わう。		<移動教室> ・共同生活を通して、協力し合うことの大切さを学ぶ。		<学芸会> ・友達と協力して目標に向かう力や自己表現力を養う。		<持久走> ・友達と励まし合いながら取り組み、目標をもって自己の力を主体的に発揮しようとする態度を養う。		<卒業式> ・在校生に感謝の気持ちを持ち、卒業を喜び合う。	
保護者・地域との連携	<保護者会> ・学校教育に対する保護者の理解を深める。		<個人面談> ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		<保護者会> ・学校教育に対する保護者の理解を深める。		<道徳授業地区公開講座> ・学校教育に対する保護者の理解を深める。 ・授業参観を通して道徳科の理解を図る。		<個人面談> ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		<保護者会> ・学校教育に対する保護者の理解を深める。	
	<感謝の集い> ・保護者、地域の方々や児童の成長を喜び合い、成長を支えてくれた人への感謝の気持ちを育む。											